

『現場の想いを汲み取り』

議会改革の先進県である三重県議会を視察し、全国初の「議会基本条例」を作り議会の役割、議員の責務などをきちんと定義しダイナミックに進む議会の姿を学んだ。目指すべき議会の姿を掲げて進むことの大事さを肝に銘じた。大阪府議会では政務調査費の基準について調べ、私達も県民が納得する調査費の使途基準を定めようと思決した。

地球温暖化防止、CO2の削減が叫ばれる中、山砂利採集後がはげ山になっていないか、それとも植栽がなされ森林の緑が再生している

かを調べた、これは採集の認可を与える県としても最後まで注意していかねばならぬと強く感じた。

海水淡水化の水道事業を濁水に悩む福岡県が逆浸透法で行っているの聞き調査に行った。海に囲まれた千葉県においても非常用また濁水対策用に必要性を検討して行く。

県の消費者センターにおいては悪質商法の防止や相談、また商品の品質検査についての現場を調査しより強い啓発活動をお願いした。中国製餃子中毒事件に関し、ちばコープ・千葉市保健所を訪れ、事件把握までの経緯を調査し初動体制の改善を求めた。



安心して暮らせる街に!!

見て、聞いて、検討し、議会へ そして、皆さまへ報告 河野としのりは 動きある議員活動をし続けます!!



議会改革

三重県議会を民主党議員会で視察、議会基本条例の制定などの先進的な条例が出来た背景及び議員の意識などを聞く河野としのり県議

環境破壊

房総半島南部、木更津市などの山砂採集現場を視察。砂や砂利を取った後は、きちんと植栽を施しているのか視察する河野としのり県議

環境は? 安全は?

エネルギー問題

太陽蓄電池を設置した浄水場を視察。海水淡水化の水処理工場を見学する河野としのり県議

生活安全

千葉県消費者センターにて悪質商法に引っかかってしまったことや商品の安全性や品質に不安や疑問に対する消費者相談を行っている現場を視察する河野としのり県議

ちばコープ・千葉市保健所を訪れ、中国製餃子中毒事件に関し経緯や初動体制について調査する河野としのり県議

防災活動

防災訓練の視察する河野としのり県議

河野としのりプロフィール

昭和25年	1月22日生まれ
48年	早稲田大学理工学部卒
50年	早稲田大学大学院修士課程修了
同年	東洋エンジニアリング株式会社入社
平成7年	千葉県議会議員初当選
16年	千葉県監査委員
17年	防災対策委員
19年	千葉県議会議員4期当選
平成20年	民主党県連 幹事長に選出される。
現在	総合企画・水道常任委員



ご意見・ご要望をお寄せ下さい。e-mail info@t-kohno.com <http://www.t-kohno.com> FAX.043-211-0065

●河野としのり事務所●〒261-0013 千葉県美浜区打瀬1-2-2 セントラルパーク・イースト F棟1305 TEL.043-211-0024 平成20年4月14日発行